

SCSK

夢ある未来を、共に創る。

18年3月期上半期業績総括

SCSK株式会社

代表取締役 社長執行役員

谷原 徹

2017年10月30日

上半期業績



(単位：億円)

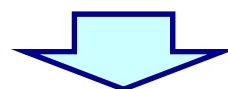
	16年4月 ～ 16年9月	17年4月 ～ 17年9月	増減額	増減率
売上高	1,574	1,634	+60	+3.8%
営業利益	147	132	△14	△9.8%
経常利益	157	142	△15	△9.6%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	132	120	△12	△9.4%

子会社株式の譲渡に伴い、通期連結業績予想を修正

■ 修正前通期連結業績予想

(%表示は対前期増減率)

売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
億円	%	億円	%	億円	%	億円	%
3,400	3.2	360	6.8	370	2.4	245	△13.9



■ 修正後通期連結業績予想

([] 内は修正額、%表示は対前期増減率)

売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
億円	%	億円	%	億円	%	億円	%
3,400 [修正無し]	3.2	360 [修正無し]	6.8	370 [修正無し]	2.4	335 [+90]	17.7

**事業構造の転換（脱労働集約型ビジネス）・
ダイナミックな成長戦略の実行を図り、高収益成長を目指す**

基本戦略

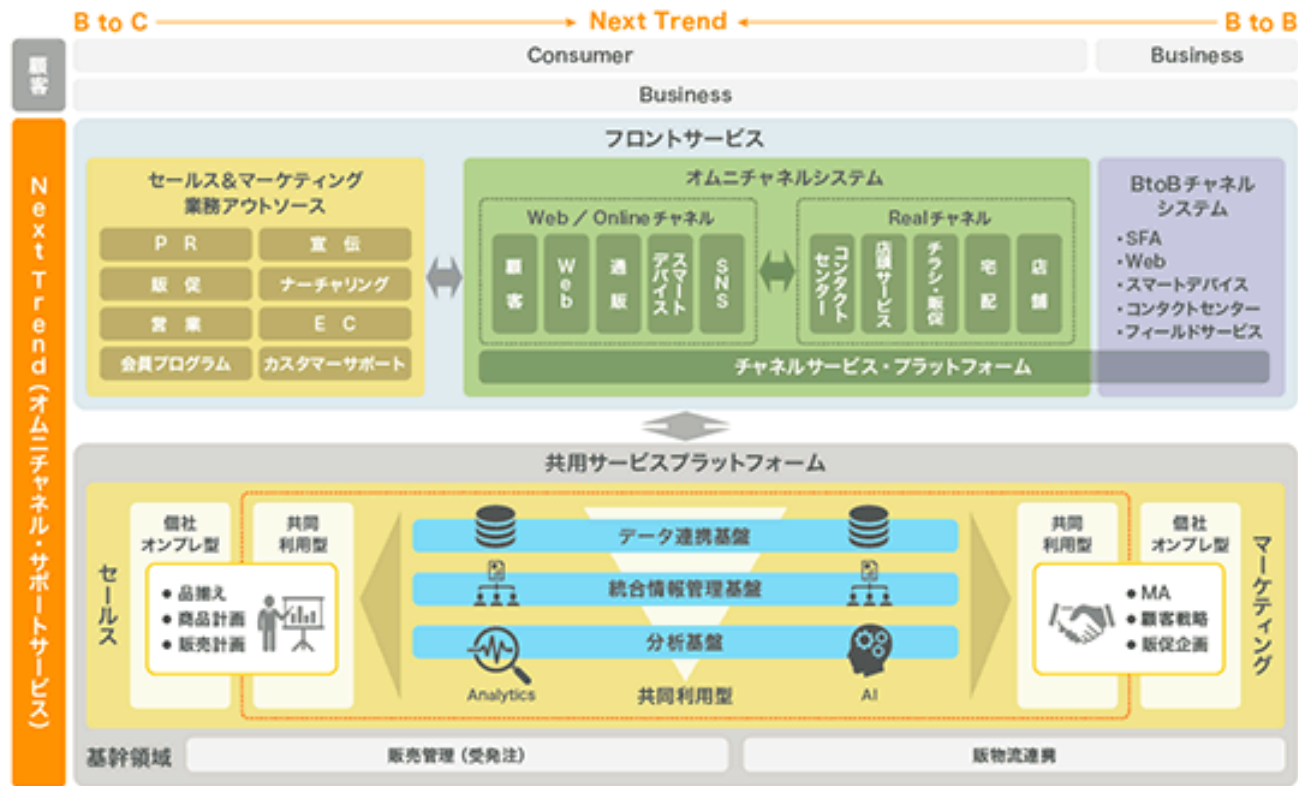
1. サービス提供型ビジネス
へのシフト
2. 時代の変化を捉えた
戦略的事業の推進
3. グローバル展開
第2ステージ

経営基盤強化

- ① 業務品質の追求
- ② 事業収益力の強化
- ③ 業務効率の向上
- ④ 働きやすい
職場環境の醸成・健康経営
- ⑤ 人材育成

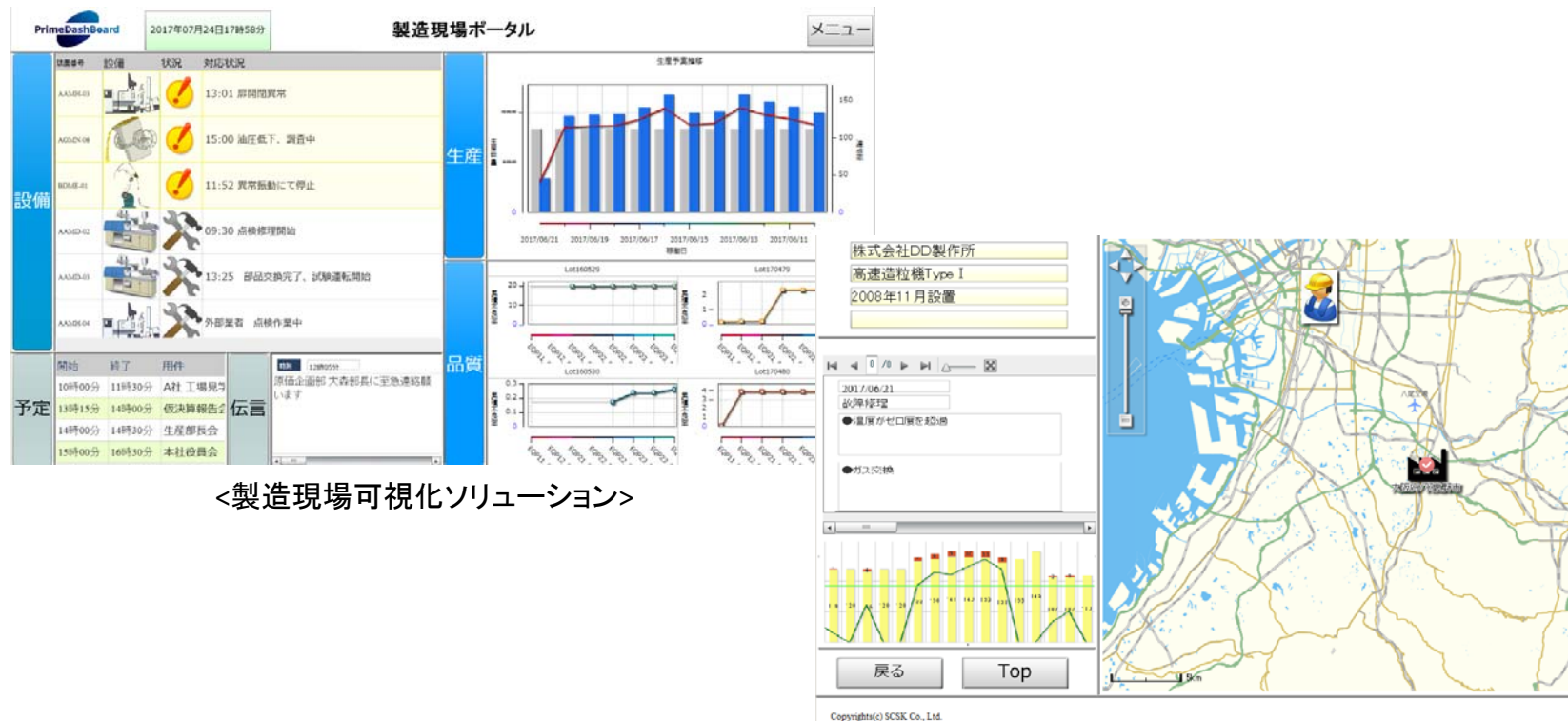
サービス提供型ビジネスへのシフト

流通業向けオムニチャンネル・サポートサービス 「Next Trend」



<流通業向け「Next Trend」概念図>

製造業向けIoTソリューション「PrimeDashBoard」 - 現場を可視化して業務革新をサポート -



<製造現場可視化ソリューション>

<設備・機器 保全保守ソリューション>

サービス提供型ビジネスへのシフト

金融機関向けアプリ「MINEFOCUS」 - 顧客とのOne to Oneコミュニケーションを実現 -

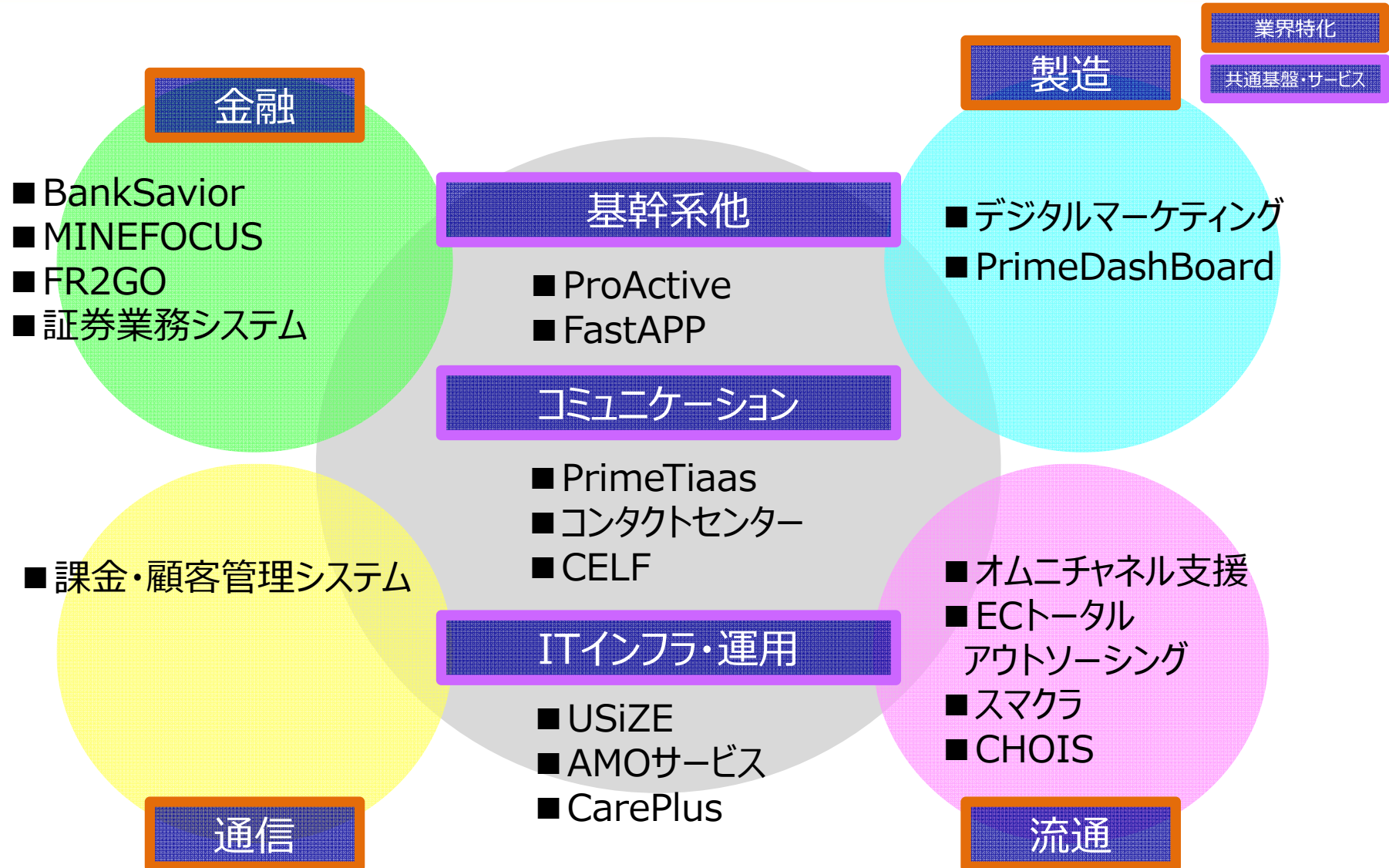
MINEFOCUSの基本メニュー

タイムライン 最新情報、イベント、ネット サービスの情報	アシスタント 自然言語での問い合わせとアプ リ、各種案内の提供	銀行ポータル お計測、アプリケーション、各 種決済、口座振替、お申し込み の申し込みが実行可能	地域ポータル 店舗の近所案内、サービス、情報 の提供	マイページ ユーザーの嗜好に基づいた情報 の提供

活用例 ユーザーの興味や行動履歴からCross in Serviceの仕組みで顧客の行動を予測し、最適なサービスを提供したり、
顧客の興味や行動履歴に基づいた最適なサービスを提供したり、地域金融機関の親近感と「パーソナル」なサービスを提供したり



サービス提供型ビジネスへのシフト



AI技術を活用したサービス提供体制の更なる強化

- 株式会社Asian Frontierへ出資

AI活用事例は多数

- 「DIMo(ダイモ)」を活用した保険損害調査の効率化
- AI対話型Webエージェント「Desse」
- 次世代型VOC活用サービス「VOiC」

戦略的事業の推進：AI事業

AI技術を多様な技術・仕組みと組み合わせ、
広い視野でお客様の課題を解決



<Desse: 画面イメージ>



<Voic: 分析テンプレート>

戦略的事業の推進：車載システム事業

SCSKの車載システム事業

- ① アプリ受託開発事業
- ② 自社ソフトウェア開発・販売事業
 - ・ECU基盤ソフトウェア(QINeS-BSW)及び関連サービスを自社開発
 - ・顧客には、QINeS関連製品と、付随するSI（導入支援、アプリ開発）を提供



複雑化・大規模化する車載ソフトウェアを、品質を担保しながら生産性高く開発

日本の自動車業界のグローバル競争力強化に貢献

夢ある未来を、共に創る

お客様からの信頼を基に、共に新たな価値を創造し、
夢ある未来を拓きます。

< 免責事項 >

- 本資料は、当社グループの業績及びグループ事業戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社及び当社グループ会社の株式の購入や売却を勧誘するものではありません。
- 本説明会及び資料の内容には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されております。よって、その実現・達成を約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。
- 本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願い致します。
- 本資料に記載されている会社名、システム名、製品名は、各社の登録商標または商標です。なお、本文および図表中では、「™」、「®」は明記しておりません。



SCSK

夢ある未来を、共に創る。

18年3月期上半期連結業績について

SCSK株式会社
取締役 専務執行役員
福永 哲弥

2017年10月30日

I. 上半期連結業績サマリー	…	P2
II. 要約連結PL	…	P3
III. 売上高前期比較（売上区分別）	…	P4
IV. 受注高・受注残高前期比較（売上区分別）	…	P5
V. 売上高前期比較（業種別）	…	P6
VI. セグメント別業績	…	P7
VII. 営業利益分析	…	P8
VIII. 要約連結BS	…	P9
IX. 子会社株式の譲渡について	…	P10
X. 自己株式の消却について	…	P11
XI. 通期連結業績予想の修正	…	P12

I. 上半期連結業績サマリー

売上高

163,466_{百万円}

前年同期比 +3.8%増収

営業利益

13,272_{百万円}

前年同期比 △9.8%減益

受注残

105,245_{百万円}

前年同期比 △2.8%減少

営業利益率

8.1 %

前年同期比 △1.3pt低下

Ⅱ.要約連結PL

(単位：百万円)

	16年4月 ～16年9月	17年4月 ～17年9月	増減額	増減率
売上高	157,412	163,466	+6,053	+3.8%
売上総利益	38,460	38,343	△117	△0.3%
(売上総利益率)	(24.4%)	(23.5%)		
販売管理費	23,737	25,070	+1,332	+5.6%
営業利益	14,723	13,272	△1,450	△9.8%
(営業利益率)	(9.4%)	(8.1%)		
経常利益	15,781	14,273	△1,508	△9.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	13,286	12,034	△1,252	△9.4%

Ⅲ.売上高前期比較（売上区分別）

(単位：百万円)

	16年4月 ～16年9月	17年4月 ～17年9月	増減額	増減率
システム開発	61,957 (39.4%)	62,489 (38.2%)	+531	+0.9%
保守運用・ サービス	61,776 (39.2%)	63,560 (38.9%)	+1,784	+2.9%
システム販売	32,138 (20.4%)	35,524 (21.7%)	+3,385	+10.5%
プリペイドカード	1,539 (1.0%)	1,892 (1.2%)	+352	+22.9%
合計	157,412 (100.0%)	163,466 (100.0%)	+6,053	+3.8%

IV.受注高・受注残高前期比較（売上区分別）

(単位：百万円)

		16年4月 ～16年9月	17年4月 ～17年9月	増減額	増減率
システム開発	受注高	63,480	64,038	+558	+0.9%
	受注残高	26,633	26,873	+240	+0.9%
保守運用・ サービス	受注高	54,744	51,709	△3,035	△5.5%
	受注残高	70,739	69,999	△739	△1.0%
システム販売	受注高	36,499	33,918	△2,580	△7.1%
	受注残高	10,860	8,371	△2,489	△22.9%
合計	受注高	154,724	149,667	△5,056	△3.3%
	受注残高	108,233	105,245	△2,988	△2.8%

V.売上高前期比較（業種別）

（単位：百万円）

	16年4月 ～16年9月		17年4月 ～17年9月		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
製造	44,054	28.0%	44,253	27.1%	+198	+0.5%
流通	25,059	15.9%	26,158	16.0%	+1,099	+4.4%
金融	37,335	23.7%	36,649	22.4%	△685	△1.8%
銀行	12,198	7.7%	11,753	7.2%	△445	△3.7%
証券	5,105	3.2%	5,590	3.4%	+484	+9.5%
信販・リース	6,176	3.9%	6,048	3.7%	△128	△2.1%
生保・損保	13,854	8.8%	13,258	8.1%	△596	△4.3%
通信・運輸	23,998	15.2%	28,448	17.4%	+4,449	+18.5%
電力・ガス	1,711	1.1%	1,871	1.1%	+160	+9.4%
サービス・その他※	25,253	16.0%	26,083	16.0%	+830	+3.3%
合計	157,412	100.0%	163,466	100.0%	+6,053	+3.8%

※サービス・その他には、プリペイドカード事業を含む。

VI.セグメント別業績

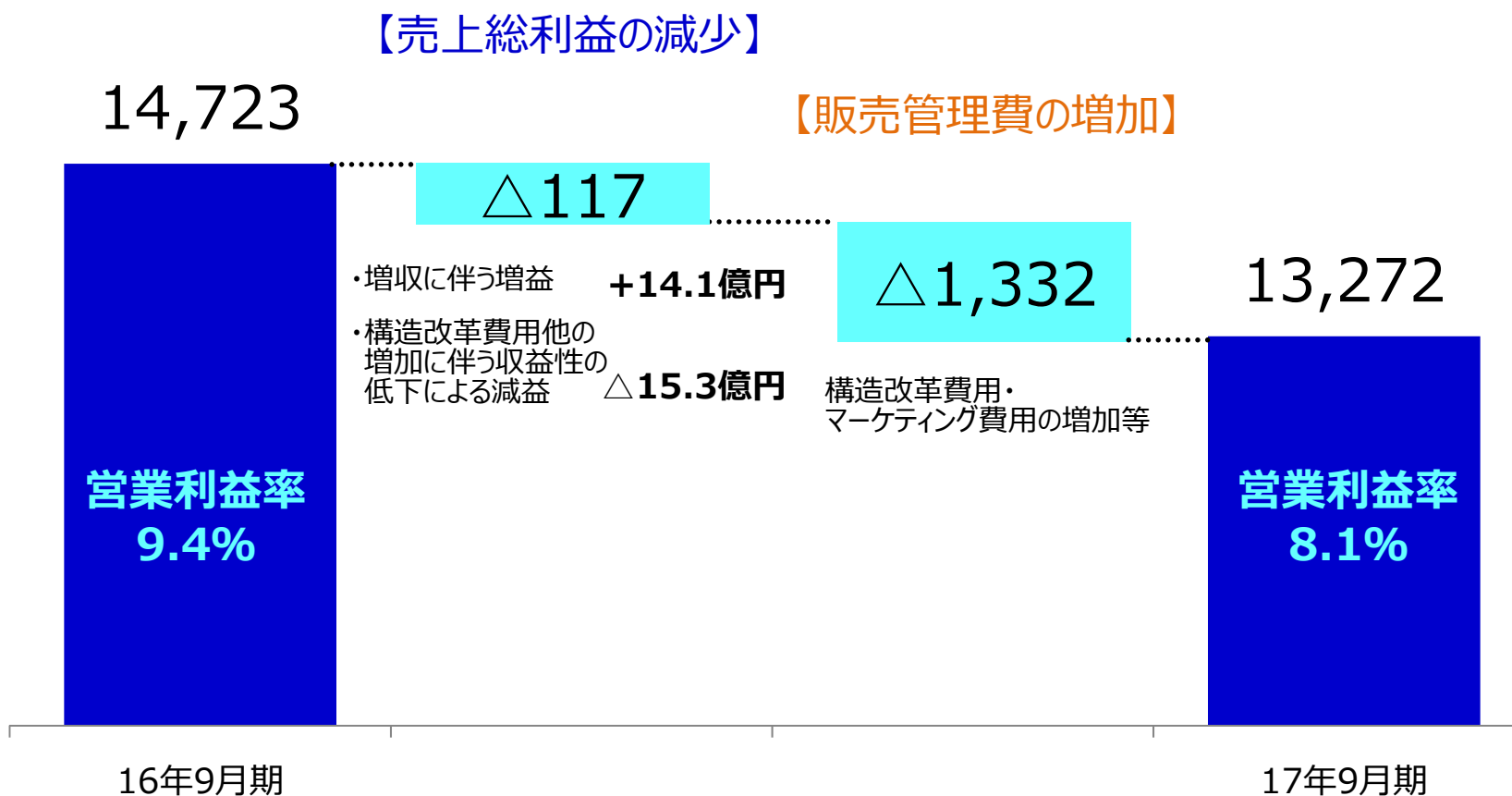
(単位：百万円)

売上高	製造システム	通信システム	流通システム	金融システム	ソリューション	ビジネスサービス	プラットフォーム	プリペイドカード	その他	調整額	合計
17年4月～ 17年9月	19,503	12,894	22,747	34,764	12,437	21,581	37,260	1,892	384	-	163,466
16年4月～ 16年9月	19,215	12,995	22,402	34,957	11,662	20,830	33,422	1,539	387	-	157,412
増減額	+287	△100	+344	△193	+775	+751	+3,837	+352	△2	-	+6,053
増減率 (%)	+1.5%	△0.8%	+1.5%	△0.6%	+6.6%	+3.6%	+11.5%	+22.9%	△0.5%	-	+3.8%

営業利益	製造システム	通信システム	流通システム	金融システム	ソリューション	ビジネスサービス	プラットフォーム	プリペイドカード	その他	調整額	合計
17年4月～ 17年9月	1,551	2,333	2,566	2,998	401	1,169	3,222	150	17	△1,138	13,272
16年4月～ 16年9月	1,854	2,262	3,222	3,653	571	1,475	2,455	146	58	△976	14,723
増減額	△303	+70	△656	△655	△169	△306	+767	+3	△40	△161	△1,450
増減率 (%)	△16.3%	+3.1%	△20.4%	△17.9%	△29.7%	△20.8%	+31.3%	+2.5%	△69.0%	-	△9.8%

Ⅶ. 営業利益分析

(単位：百万円)



Ⅷ.要約連結BS



17年3月31日時点

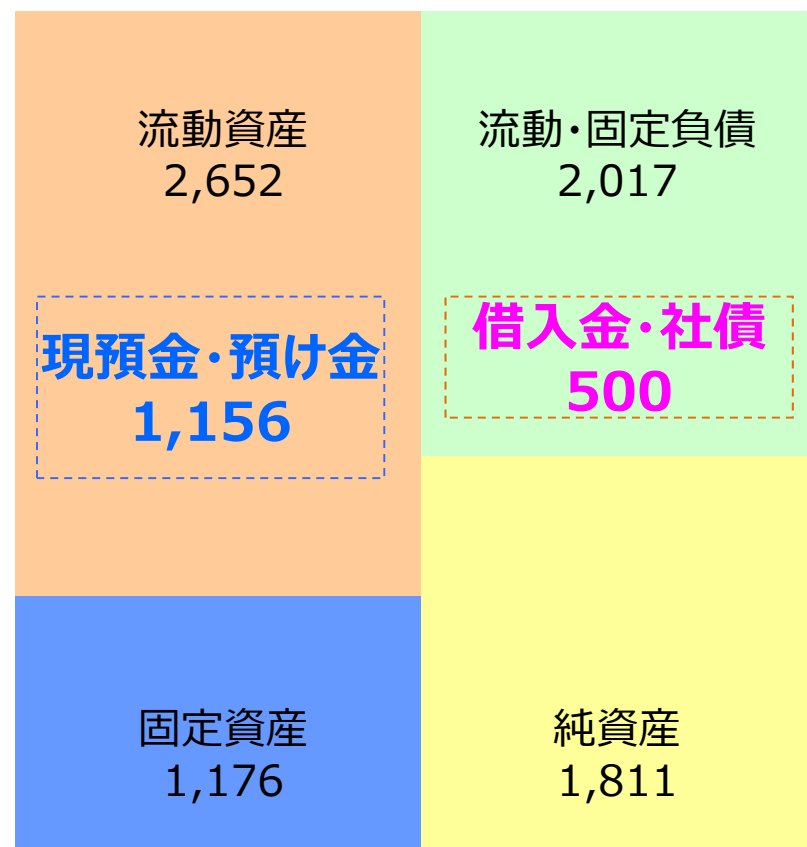
総資産 3,895 (単位：億円)



自己資本比率 42.8%
1株当たり純資産 1,607.74 円

17年9月30日時点

総資産 3,828 (単位：億円)



自己資本比率 45.5%
1株当たり純資産 1,677.16 円

IX.子会社株式の譲渡について

■ 株式譲渡の概要

対象株式	株式会社クオカード 普通株式（当社持分100%）
譲渡先	株式会社ティーガイア
譲渡に伴う損益	約109億円の有価証券売却益を第3四半期に計上の見込み
今期業績への影響	同利益の計上見込みに伴い、今期の業績予想を修正（後述）

■ 譲渡による連結BSへの影響

	17年9月末	17年9月末の譲渡を想定したプロフォーム値
純資産	1,811億円	約1,900億円
総資産	3,828億円	約3,000億円
自己資本比率	45.5%	60%超
BPS	1,677.16円	約1,750円
有利子負債	約200億円の現金余剰 [※]	約400億円の現金余剰

※ 株式会社クオカードの現預金を除く

X.自己株式の消却について

	消却前 (17年9月末時点)	消却後	消却株数
自己株式数	3,950千株	146千株※	△3,804千株
発行済株式総数	107,986千株	104,181千株	△3,804千株
自己株式保有割合	3.66%	0.14%	—

※ 消却日（17年11月30日予定）までのストックオプション行使等により変動する可能性があります。

X.通期連結業績予想の修正

■ 修正前通期連結業績予想

(%表示は、対前期増減率)

売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
340,000	3.2	36,000	6.8	37,000	2.4	24,500	△13.9



■ 修正後通期連結業績予想

([] 内は修正額、%表示は対前期増減率)

売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
340,000 [修正無し]	3.2	36,000 [修正無し]	6.8	37,000 [修正無し]	2.4	33,500 [+9,000]	17.7

< 当資料利用上の留意点 >

- ・P6に記載の売上高前期比較（業種別）については、一部計上業種の見直しを行ったことにより、前年度の業種別売上金額を組み替えております。
- ・P7に記載のセグメント別連結業績については、当期の組織変更を反映し、セグメント区分を一部変更しています。また、前年度の実績についても、変更後のセグメント区分に組み替えております。

< 免責事項 >

- ・本資料は、当社グループの業績及びグループ事業戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社及び当社グループ会社の株式の購入や売却を勧誘するものではありません。
- ・本説明会及び資料の内容には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されております。よって、その実現・達成を約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。
- ・本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願い致します。

【ご参考】 17年8月～17年10月 リリース一覧

- 10月19日 クラウドネイティブな次世代システム・アーキテクチャの実現を加速する「JACMO Powered by Red Hat JBoss」を提供開始
- 10月17日 最新AI技術を各所に採用、「話し言葉」に適したテキスト分析ツール「VOiC Finder」バージョン2.0提供開始
- 09月29日 A10、SSLを可視化し暗号化通信に潜む脅威に対応するためのソリューションパートナーとしてSCSKを認定
- 09月28日 AI領域におけるコンサルティングに強みを持つ「株式会社Asian Frontier」へ出資
- 09月28日 AIを活用した新たなビジネス創出を推進する「AI戦略室」を新設
- 09月13日 設計データから代理モデル解析する「pSeven」を提供開始
- 09月12日 IPS（不正侵入防御システム）を用いたマネージドセキュリティサービス「USiZEセキュリティ監視サービス（IPS）」を提供開始
- 08月31日 製造業向けIoTソリューション「PrimeDashBoard」を提供開始
- 08月30日 SCSK株式会社、Zabbix社と認定パートナー契約を締結
- 08月10日 店舗向け分析支援サービス「スマくま・ショップリーダー」を提供開始
- 08月08日 お客さまとのOne to Oneコミュニケーションを実現する
地域金融機関向けスマートフォンアプリ「MINEFOCUS」を山形銀行に導入
- 08月02日 会議室利用状況モニターシステム「LeadSession」を提供開始
- 08月01日 Webアプリの超高速開発・運用を手軽に実現するクラウドサービス「FastAPPサービス on AWS」を提供開始